

株式会社 羽田野ゴム製作所

SDGs宣言

2024年 6月12日
株式会社 羽田野ゴム製作所
代表取締役 渡邊 大騎

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、
事業活動を通じて持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

SDGsの達成に向けた取り組み

「製品・サービス」

創業より積み重ねた、主に自動車用ゴム製品製造の技術とノウハウを活かし、高品質なもののづくりにこだわりながら安心安全な製品を提供し続けることによって社会に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ ISO9001 取得を目指した徹底した品質管理体制の実現
- ✓ 自動化への積極投資により生産性向上、短納期を実現
- ✓ 不具合発生時の再発防止体制の徹底



「環境」

省エネ等によりCO2削減に取り組むとともに3Rや廃棄物の削減を推進し、自然環境の保護と豊かで暮らしやすい社会の実現に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 特殊加工をしたゴムの使用により製品の耐久性を向上
- ✓ 在庫管理の徹底による製品廃棄の削減
- ✓ ITを活用したペーパーレスの推進
- ✓ LED照明への切替等による省エネの推進



「人権・働きがい」

多様な人材が個々の能力を最大限発揮できるよう社内研修・教育や健康増進に積極的に取り組むとともに、全従業員が働きやすい職場環境づくりに努めてまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 年齢・性別・国籍等を問わず多様な人材が活躍できる環境を提供
- ✓ コンプライアンス遵守・ハラスメント防止体制の整備
- ✓ 産休・育休を取りやすい環境を整備
- ✓ 女性の管理職への登用を積極的に推進



「地域貢献・社会貢献」

地元人材の積極的な採用による雇用創出、次世代を担う人材育成、地域との連携を通じて、郡上市の活性化に貢献してまいります。

<主な取り組み>

- ✓ 地元人材の積極的な採用による雇用創出
- ✓ 地元のお祭り・行事への寄付などにより地域社会へ貢献
- ✓ 清掃活動への参加による地域美化への貢献
- ✓ 空き家の活用により社会課題の解決に貢献



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。